

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和2年7月1日

事業名称		害虫等駆除事業費 [害虫駆除等事業]						
予算科目		款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 6	環境衛生費	事業番号 1
事業の種別		<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)						
担当部署・課長名		環境 課			環境公告 係		課長名	下村 和郎
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2-1
【施策名】 保健・医療の充実							総合計画書 (ページ)	99
この 仕 事 の 目 的	① 誰(何)を対象にしていますか。			①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	市民			→ 人口 85,337人(平成31年4月1日時点)				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
ボウフラやユスリカ等の害虫の被害を減らす。			→ 害虫の発生による苦情件数					
指標の推移	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	ボウフラやユスリカ等の害虫が発生しやすい側溝やU字溝(暗渠も含む)に、委託により薬剤散布を行い、発育を妨げることにより、害虫の発生を防ぎ、良好な環境維持を図る。			→ 16箇所 6日間				
	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
経費	対象指標	①の数値	人	85,857	85,698	85,337	令和2年度目標	令和3年度目標
	成果指標	②の数値	件	3	0	0		
	目標	②の目標値	件					
目標値設定の考え方 経費及び回数を踏まえ、最も効果的に薬剤散布をする。								
環境変化等	活動指標	③の数値		6回	6回	16箇所 6日		
	事業費(実績)		円	261,360	248,400	248,400	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更ください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源		円	137,240	132,400		
特定財源		円	124,120	116,000	117,000			
(うち受益者負担)		円	0	0	0			
人件費		所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01		
(自安)		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0		
職員人件費(再任用以外)		円	82,530	82,440	83,100			
職員人件費(再任用)	円	0	0	0				
事業費+人件費		円	343,890	330,840	331,500			
4環境変化等	(1) 開始年度 沢和51年度							
	(2) 環境の変化 昭和51年度以前から、大量に発生するボウフラやユスリカ等の害虫駆除を行っている。当初は下水道が完備されてなく、生活排水等汚れた水が側溝等を流れていたため、ボウフラやユスリカ等の害虫の格好な住みかであった。しかし、近年は下水道が完備されて、生活排水等は側溝に流されることは殆ど無くなった。							

事業名称	害虫等駆除事業費【害虫駆除等事業】				
担当部署・課長名	環境	課	環境公害 係	課長名	下村 和郎

5 市民等の意見	<p>この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について</p> <p>近年は、市内でユスリカなどの大量発生による市民からの苦情等もなく、下水道完備及び毎年行う薬剤散布の効果が出ていると考える。テング熱等の感染症についての苦情相談もなかった。</p>								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法 :</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体 :) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()</td> </tr> </table> <p>(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p>					<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法 :	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体 :) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法 :								
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体 :) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()								
7 課題	<p>(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)</p> <p>作業は業者に委託しているが、衛生面が改善され、平成31年度は、蚊の発生による苦情等も無かったことから、事業縮小の方向についても、検討していきたい。</p>								
8 施策貢献状況	(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)								
	<p>施策名: 保健・医療の充実</p> <p><input type="checkbox"/> なっている <input checked="" type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名:)</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>定期作業は回数を減らすことで縮小を検討する。 また、感染症等の発生の際など、緊急時には速やかに対応できるように緊急作業の契約は維持する。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>なし</p>								